

若 鮎



HPで活動の様子を
紹介しています。



ひとりじゃない 共に生きる喜び

校長 竹内 聖子

2学期がスタートして1か月半の間に、たくさんの行事や特別な授業がありました。学区内の谷小応援団の皆様からご指導いただく機会も多くありましたし、学区外から講師をお招きし、豊かな体験をする機会も多くありました。子供たちは、たくさんの人とかかわり、幸福な時間を過ごせたのではないかと思います。

さて、10月11日に、延期していた「たにはまラン（持久走大会）」を行いました。今年度は、1200mと2000mの2つのコースを設け、自分でどちらかを選択して走りました。実は、この大会に向けて、プロジェクトリーダーの子供たちが、方法を工夫した練習を考えてくれました。ピカピカ班ごとに練習で走った周数を集計して、フルマラソンにチャレンジするという取組でした。全校チャレンジタイムでは、走り終えた子供たちが、班のカードに周数分だけシールを貼りながら、「すごい！いっぱい走ったね」と互いの頑張りを認め合っていました。また、大会当日も沿道からの「頑張ってー」という声援に応えるようにスピードを上げ、奮起する子供たちがいました。ラスト1周を懸命に走っている子を励まそうと、谷小コールで応援したり並走して励ましたりする子の力をもらって、ラストスパートを全力疾走する子もいました。頑張っている子もすごいと思いましたし、力を与えられる周りの子にも感動しました。

「自分の目標ややりたいことに向かって意欲的に取り組む」中で、周りの人の存在は大きいです。周りから励まされ頑張れたり、周りの人と話すことで新しい考えが生まれたりします。この1か月半は、そのような「共に生きる」喜びや楽しさを感じられた1か月半でもあったと思います。今月26日には、谷浜小学校・潮陵中学校合同文化祭が行われます。今、一生懸命に仲間と相談し、励まし合って練習をしています。当日の発表にご期待ください。保護者の皆様、地域の皆様、お誘い合わせの上、大勢の方からおいで頂けることを楽しみにしております。

「谷小児童のよさと課題」全国学力・学習調査より

4月に6年生を対象に「全国学力・学習調査」が実施されました。これは、国語、算数の学力及び学習状況についての調査です。この結果を受け、全職員で分析と協議を行いました。そして、谷浜小全体にかかわる「よさと課題」を以下のようにまとめました。

<学習状況等児童の実態について>

- ・生活習慣・学習習慣が身に付いており、規範意識も高く、学校生活が安定しています。
- ・学習への関心度が高い児童が多いです。さらに、学習が将来役立つと感じる児童も多くいます。
- ・「自分にはよいところがある」と100%の児童が感じていて、自己肯定感が高いことが分かります。
- ・「地域や社会がよくなるために何かしたい」と考える子が多く、地域行事への参加も多いです。

○学校や地域で「認められている」と子供たちが感じていて、様々な活動に意欲的に取り組むことができています。これは、地域・保護者・学校が力を合わせて、子供たちの成長を支援している成果であると考えます。

<国語・算数の学力について>

- ・正答率は、国語・算数ともに、全国・県平均を下回りました。
- ・国語では、物語を読み取ったり、心に残ったことを書いたりする力があります。
- ・国語では、「伝える目的に応じて、メモ等を整理して話す」ことや「事実と意見を区別して伝えるように書く」といった、表現力に課題があります。

◇谷浜小学校の児童は、学習課題に対し関心を高め、意欲的に取り組み、よく発言しています。しかし、自分の考えを整理して話すことや根拠を明確にして話すことは、やや苦手です。国語は複式授業のため、教師の支援のもとで学習を深める時間が足りないことも、何とかしたい課題です。

- ・算数では、図形の問題やグラフの読み取りの力があります。
- ・算数では、「速さや道のり、時間の関係を使って求める」「情報を基に表から数値を読み取って立式する」等、いくつかの数値に関連させて考えることに課題があります。

◇算数の基礎的な問題を解く力については、いくつかの数値に関連させて考えるような応用問題に取り組む中で、粘り強く問題を解いたり、さらに深い課題を見付けたりすることができると、力が伸びると思います。



そこで、谷浜小の課題を克服するために、次の3つについて取組を始めました。

①「わかあゆ会議」月3～5回 15分ずつ

朝のモジュール学習（15分間の国語の時間）を活用して、話し合う力をつけるための「わかあゆ会議」を始めてみました。全校が輪になり、議題に対する意見を言っていきます。回を重ねるごとに補足・賛成・反対など、他の意見を踏まえた話し方ができるようになりました。この中で獲得した話し方のスキルを全校で共有し、他の学習時間でも話し合いを充実させるようにしています。



②複式解消の試行（高学年国語）

高学年の国語の時間に校長が入り、5・6年生別々に学習するようにしてみました。物語の読み取りの学習では、「自分たちの課題に集中できて、勉強しやすい」と感想がありました。

③全教科における「活用」「探求」の学び

国語・算数だけでなく、学んだことを生活に生かす学習に発展させたり、深く追及する課題に取り組んだりする学習に力を入れます。カテベンでも、自分が疑問に思ったことへの挑戦を勧めます。

9・10月 キラキラ輝く子供たち ～教育活動の紹介～



9月～10月 わかあゆ会議

全校児童での話し合い活動です。初回は、「学校で動物を飼おう」という議題で話し合いました。



9月～ ピカピカ班での給食当番

ピカピカ班で給食当番を編成し、準備や片付けを進めています。盛り付けもスムーズになりました。



9月30日 6年生上越市親善陸上大会 会場：高田公園陸上競技場

学校で練習した成果を発揮して、それぞれの種目で頑張りました。男女混合リレーにも出場し、バトンパスも大成功！また、練習を一緒に行った宝田小さんと一緒に、互いの学校を応援して交流を深めました。



10月11日 たにはまラン（持久走大会）1200m・2000m選択制エントリー

11日は快晴！それぞれが自分の記録を超えようと力を振り絞って頑張りました。ご家族の皆様・谷小応援団の皆様・たにはま保育園の皆様からたくさんの声援を受けて、それぞれが記録更新しました。

9・10月 キラキラ輝く子供たち ～教育活動の紹介～



10月4日 新潟県子供文化事業アウトリーチ

Noism2さんの舞踊を鑑賞しました。また、様々な動きの体験をしました。筋肉のはりを生かしたダイナミックでめりはりのある動きに感動しました。



10月2日 県立近代美術館 絵画鑑賞出前授業

低・中・高学年別に、様々な絵の見方を教えてもらいました。低学年は、1枚の絵の中に何が見えるか？犬は何匹いるか？など、講師の先生の問いかけに答えながら考えました。



9月19日 学校保健委員会

「メディアより体を動かそう」というテーマでお話を聴いたり簡単な運動を親子で楽しく行いました。



9月18～20日 潮陵中学校区挨拶運動

2回目の挨拶運動です。谷浜小ー潮陵中とつながる笑顔の挨拶リレーは、脈々と続いています。



10月5日 上越市桑取川魚の森づくり

3・4年生がPTC活動として、魚の森づくりに参加しました。ウッドチップ敷きを一生懸命行いました。



9月19日 5・6年生PTC活動

5・6年生は、PTC活動として、子供たちが考えたゲームやドミノを親子で楽しみました。

地域と共に、進もう 唯一無二の谷浜小



9月4日 小川未明おはなし会

「月夜と眼鏡」、「負傷した線路」を朗読していただきました。未明の優しく上品な文体に触れ、ファンタジーの世界にひたりました。



9月10日 秋の俳句教室（ぎんなん句会）

今回は「俳句をひねって遊びましょう」と題し、夏休みに作った俳句をより良い作品にしようと頑張りました。力作がずらりと完成しました



9月20・25日 絵画教室（5・6年生）

谷小応援団の方から、風景画の描き方を教えてもらいました。様々な技法を教えてもらった子供たちは、めきめきと上達していききました。



9月19日 PTA環境整備作業

体育館のギャラリーや、各教室・廊下の窓ふき、高所の埃払い、戸の棧や棚の水拭き、…など、親子で力を合わせて掃除をしました。



9月28日 月満夜の里神楽（地域事業）

地域伝統行事「月満夜の里神楽」に谷浜小の児童も参加しました。練習の成果が表れ、当日の舞は上出来！観客の皆さんから拍手喝采をあげました。



10月15日 潮陵中学校区学校運営協議会

学校運営協議会委員の皆様から、各校の教育活動や学校評価等についてご検討いただきました。小規模校のよさや課題についても話題になりました。